

KDDI

KDDI Web Communications

更新日：2023年9月15日

共用レンタルサーバー

ビジネス スタンダード

記事に効くポイント紹介



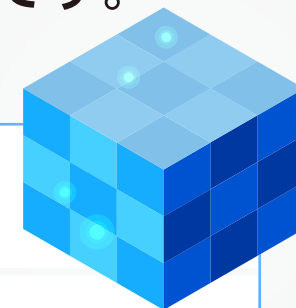
ご質問ご要望は、下記までお気軽にお問合せください。

株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ CPI本部 ビジネスディベロップメント部 E-mail:sales@cp.ad.jp

ビジネス スタンドアードの基本情報

運用実績25年のKDDIグループが提供。

高い信頼性・安定性が「ビジネス利用」に好評な共用レンタルサーバーです。



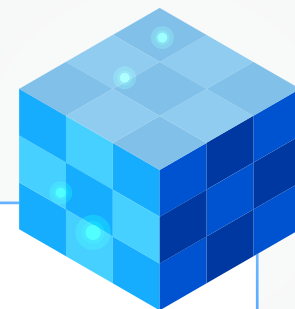
運営会社	株式会社 KDDIウェブコミュニケーションズ
ブランド名	CPI (シーピーアイ) 大手通信会社のグループ企業。老舗のレンタルサーバーブランド。 安定稼働により、官公庁や大手企業の実績多数。法人利用率95%。 長期利用のウェブ制作会社からはクライアント企業へ安心して紹介できる、サポート力があるとの評価が多い。
プラン名	共用サーバー ビジネス スタンドアード 第三者のセキュリティ診断(OWASP ASVS)をクリアした高品質サーバー。

▶ コーポレートサイト <https://www.kddi-webcommunications.co.jp/>

▶ CPIサービスサイト <https://www.cpi.ad.jp/>

ビジネス スタンダードのスペックサマリ

アフィリエイトの視点からスペックをまとめました。



費用	初期費用 0円 / 月額 4,840円 (税込) ※12ヶ月払いの場合
容量	500GB (ウェブ 300GB / メール 200GB) マルチドメインは10環境分 (1ドメインごとにウェブ100GB、メール 100GB) を標準提供
標準機能	独自SSL / WAF / 自動バックアップ (30世代) など
WordPress	移行プラグイン有り / 脆弱性対策に強い / 複数サイト運用が可能
ネットワーク	大容量・高速回線 / 転送量は無制限 / アクセス集中に強い
サポート	24時間365日対応。契約前から専任スタッフが担当

▶ スペック一覧 <https://www.cpi.ad.jp/shared/sv/function/>

▶ 今後のサービス強化予定 <https://www.cpi.ad.jp/evolution/>

ビジネス スタンダードの抑えるポイント

企業とサイト運用するウェブ制作会社、
双方に**安心して管理がラクなサーバー**を目指しています。



重さや不安を感じない、法人ユーザーにとって真に不可欠な品質を徹底追及。
この「こだわり」により共用レンタルサーバーとしては一見、高い価格帯です。

「法人向け」「KDDI系列」を、明確に記すと伝わりやすい。

ビジネス活用に必要な機能・サービスを標準装備として網羅しており、
トータルでみたコストパフォーマンスには定評があります。
またKDDI系列であることに、信頼してくださるユーザーも多くおられます。



▶ 次項から「記事に効く魅力」を解説します。

記事に効く、魅力は3つ

1

「503エラーが出にくい」ネットワーク環境

転送量が無制限。重さ知らずでつながりやすく、常に快適

2

「アクセス集中に強い」設計の共用サーバー

トラフィックを緩和。ウェブとメールを分離したサーバー設計

3

「サイト運用がラクになる」独自機能 (SmartRelease)

30世代の自動バックアップ。リストア機能あり

テストサーバー (ステージング環境) 標準提供。公開がスムーズ

▶ 次のページで詳しく解説

「503エラーが出にくい」ネットワーク環境

珍しい

転送量が 無制限



大きな機会損失となる「503エラー」。

突発的なアクセス数や転送量制限により起こりますが、ビジネススタンダードは業界でも珍しい無制限。(さらにアクセス集中にも強い)。

重い画像の使用も、アクセスの多さも、平常時のつながる快適さを保持でき安心です。

さらに

大容量・高速回線

「快適に感じる速さ」とビジネス用途でご満足いただいております。

回線・設備は冗長化構成

耐障害性を向上しています。

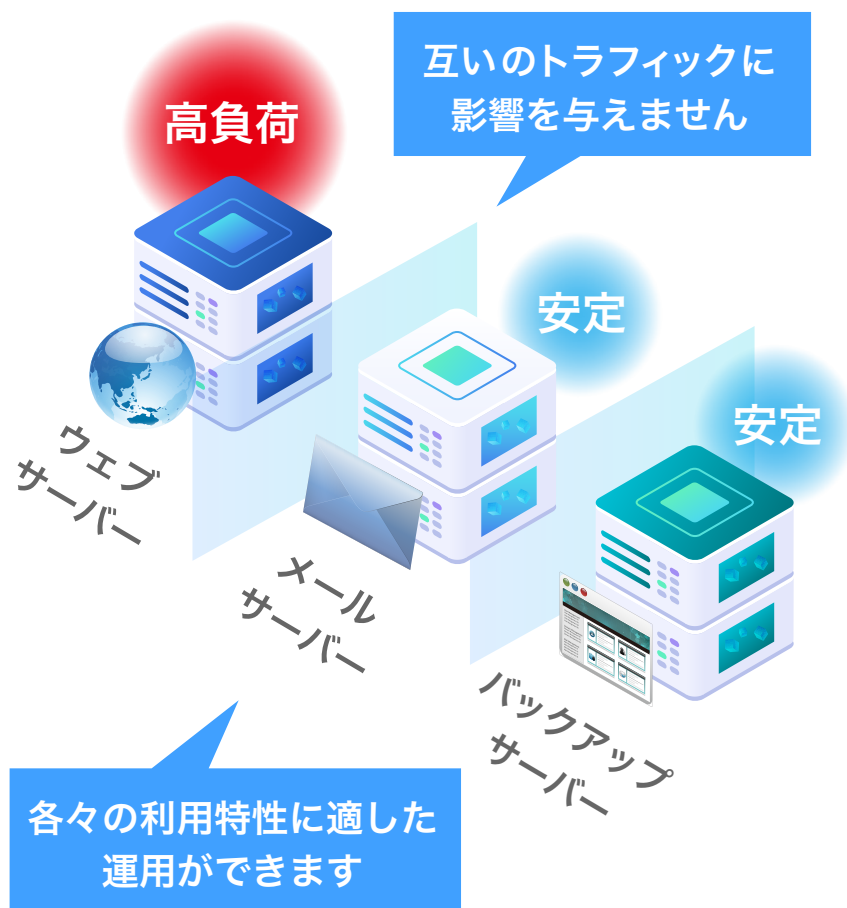
システム・有人の二重監視で常に増強・保守。

▶ 参考：503 エラーを防ぐ！ Web屋が知っておくべき503エラーの原因と対処
<https://www.cpi.ad.jp/column/column01/>

ウェブ・メール・バックアップを別サーバーで運用するから安心！

同一サーバーで領域を分けるのではなく、利用特性ごとにサーバーをご用意。それぞれに適した運用ができます。

またアクセス処理も個別のため、互いのトラフィックに影響を与えません。ウェブ領域の障害発生時も、メール領域は影響されず安定した稼働を続けます。



▶ 参考：不定期的なアクセス集中にも安定力を発揮

<https://www.cpi.ad.jp/use/school/index.html>

2+ 「ゆとり」があるから、他ユーザーの影響が少ない

一般的なレンタルサーバー
1台にユーザーを詰め込みすぎる



「満員電車」のように遅延やトラブルが発生しやすい

マルチドメイン
(複数サイト運用) ユーザー領域にディレクトリを設定。
サイト数が管理できない。

CPI「ビジネス スタンド」
1台にユーザーを詰め込まない



「新幹線」のように安定していて、ゆとりがある

マルチドメイン
(複数サイト運用) ドメイン毎にユーザー領域を提供。
サイト数が管理できる。

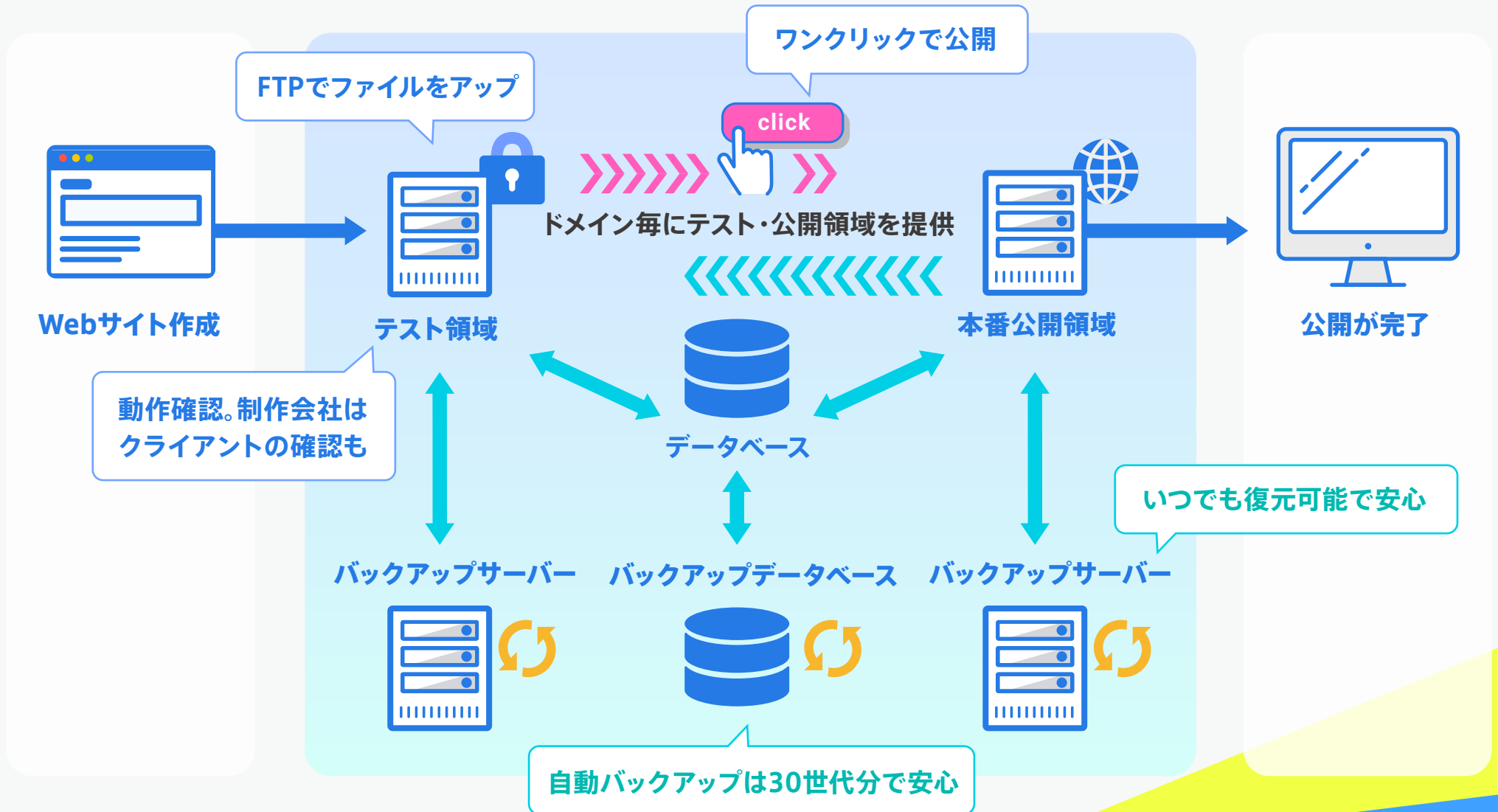
▶ 参考：503エラーを防ぐ！ Web屋が知っておくべき503エラーの原因と対処

<https://www.cpi.ad.jp/column/column01/>

3

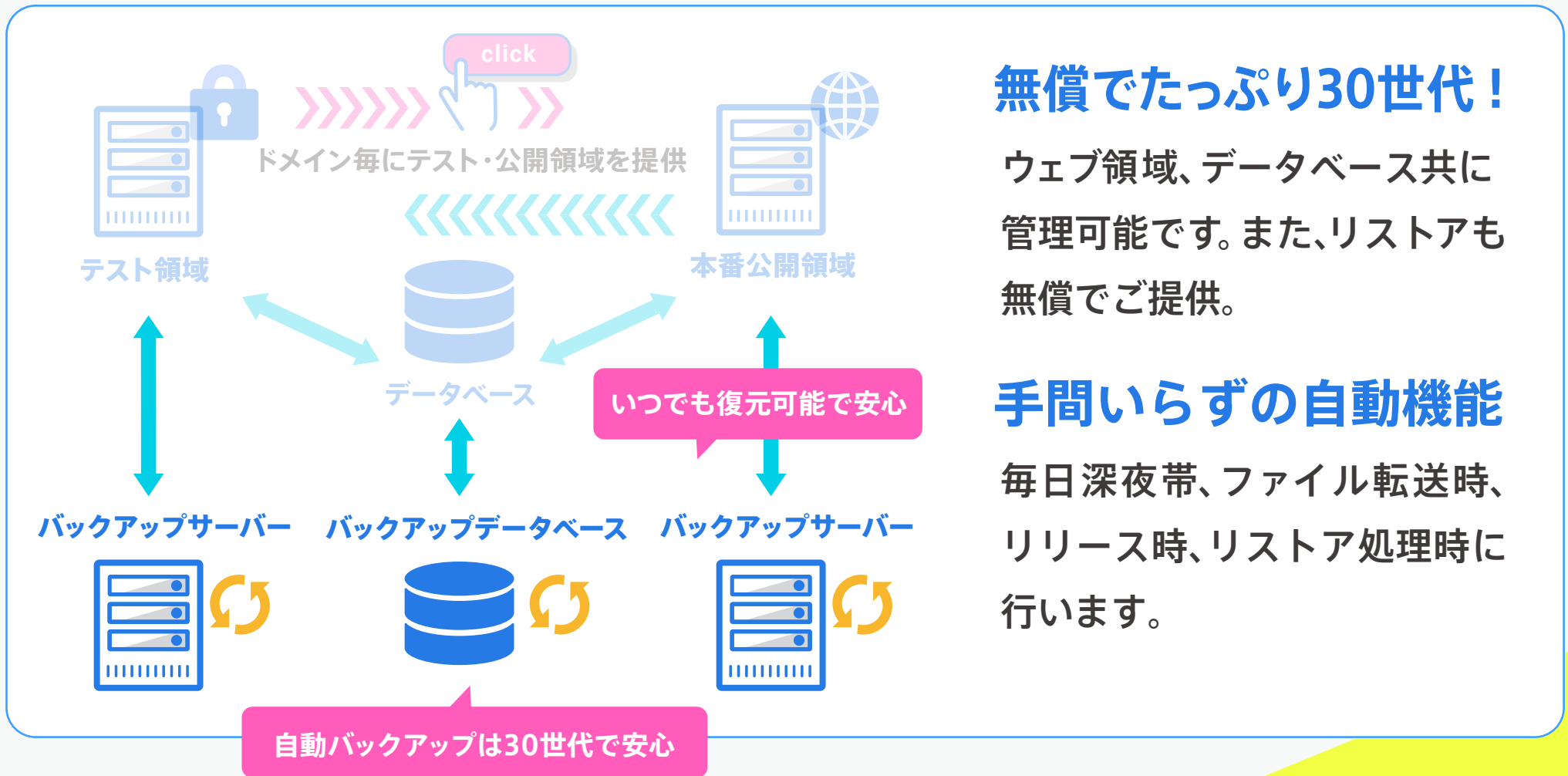
「ウェブ運用がラクになる」独自機能 (SmartRelease)

バックアップ・リストアが安心、公開作業もミスなくラクになる仕組み



自動バックアップで30世代 (SmartRelease)

これまで面倒だったバックアップを常に取得、万が一の備えに安心



無償でたっぷり30世代!

ウェブ領域、データベース共に管理可能です。また、リストアも無償でご提供。

手間いらずの自動機能

毎日深夜帯、ファイル転送時、リリース時、リストア処理時に行います。

▶ 参考 : SmartReleaseバックアップ機能 <https://knowledge.cpi.ad.jp/howto-cpi/110/>

3-2 ワンクリックでテストから公開へ (SmartRelease)

本番環境にFTP接続不要、起こりがちなアップロードミスを防ぎます。



テストサーバー標準提供
開発環境として別途用意する必要がなく、コスト削減に。

制作トラブルを激減

システム側でファイルを転送するため、ファイル納品漏れなど通信ミスを防ぎます。確認回数が減り、サイト運用がラクになります。

▶ 参考 : SmartRelease特設サイト <https://www.cpi.ad.jp/shared/smartrelease/>

プラスαのよさ



国際基準をクリアした
高水準サーバー



WordPressサイト運用
に心配なし



コントロールパネルの
操作性が抜群



標準機能・環境・保証
安心のセキュリティ



専任担当が導入前から
安心のサポート体制



大容量の共有に最適、
ファイル転送サービス

▶ 次のページで詳しく解説

+a セキュリティ国際規格クリア! 高水準サーバー

「高セキュア」を誇る「システム設計」で安心

世界のセキュリティ専門家が集まり、設計・開発・脆弱性診断に必要な要件を策定した、OWASPアプリケーションセキュリティ検証標準(ASVS)に適合しています。

システムテスト専門業者に診断を依頼し、この厳しい要件を満たした共用サーバー。

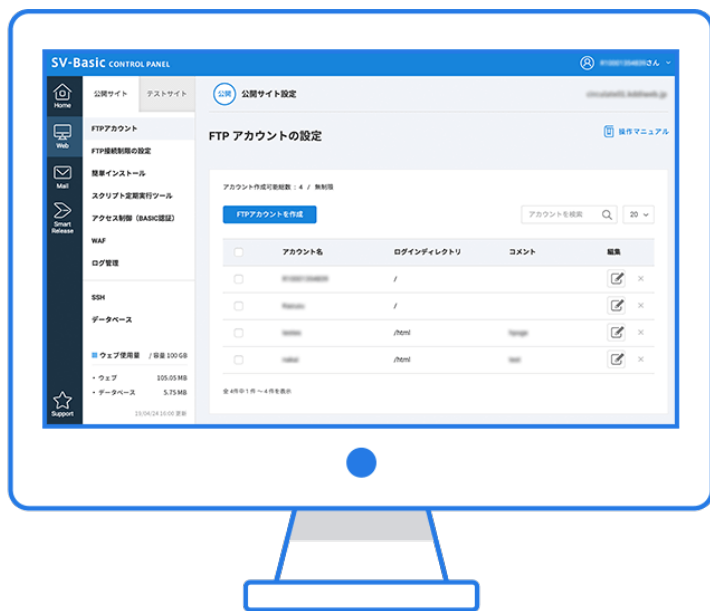
企業としても国際規格「ISMS (ISO/IEC 27001)」を取得し、ビジネスに必要な安全性を誇ります。



- ▶ 参考：CPI 共用レンタルサーバー特長 <https://www.cpi.ad.jp/shared/sv/feature/>
- ▶ 参考：セキュリティ特化LP <https://www.cpi.ad.jp/shared/lp/security/>

+a コントロールパネルの操作性が抜群

利用シーンに合わせて、管理者をメール・ウェブで分けられる



誰でも「簡単に直感的に」操作できます。また、**利用シーンに合わせて「ウェブだけ、メールだけ」と管理できるのが好評です。**

メールはクライアント企業で管理、ウェブサイトは制作会社に預けたりと、さまざまな使い分けに対応。互いの業務に集中でき、**運用の時間短縮につながります。**

▶ 参考：コントロールパネル <https://www.cpi.ad.jp/shared/sv/function/controlpanel.html>

+a 専任担当が導入前から。安心のサポート体制



「契約前から丁寧に」サポート

同じ専任スタッフが契約前から契約後までサポート。
初めてでも「安心できた」とのお声をいただいています。



「24時間365日」サポート ※有料プラン

他社ではあまりない、夜間・祝日、万が一にも安心のサービス。



「サーバー移転を無償」サポート

簡単なウェブ・メール移行は無償でCPIが行います。

全部任せたい時も※、専任スタッフがしっかりとサポートします。

※ 有料プラン

▶ 参考：サーバー移転 <https://www.cpi.ad.jp/transfer/>

+a WordPressサイト運用に心配なし

最短3ステップの専用移行プラグイン

- 設定情報・データベース・画像ファイルなどを一括で移行。
- 移行時のドメイン名やディレクトリ変更時の一括変換。



スピーディな脆弱性対策

分離設計により、ウェブ・メールを個別に分けてサイバー攻撃対策を行える。(P8参照)
そのため**迅速な最適化が可能**、WordPressにも効力を発揮します。

複数サイト運用ができる(マルチドメイン無償)

1契約に対して10ドメインまで設定でき、**コスト削減を図れます**。

▶ 参考：WordPress 移行プラグイン https://support.cpi.ad.jp/contents/wp-plugin_for_cpi.html

▶ 参考：マルチドメイン <https://www.cpi.ad.jp/shared/sv/function/multidomain.html>

+a 標準機能・環境・保証 — 安心のセキュリティ



SSL×WAFなど、必要スペックが無償で揃う

ビジネスでの確実性を得られる SSLやWAFをはじめ、メールは TLS1.3 に対応して暗号化強度も最高水準へ。スパム・ウイルスチェック機能ももちろん装備。



堅牢性の高い国内データセンター

電力の安定供給、空調・冷却、運用管理における品質を重視し、Uptime Institute の Tier3 に相当する、高い信頼性を誇るデータセンターにて運用。災害時にも安全を確保します。

SLA100%保証や返金制度もあり、安心してご利用いただけます。

▶ 参考：セキュリティ <https://www.cpi.ad.jp/purpose/security/>

▶ 参考：セキュリティ特化 LP <https://www.cpi.ad.jp/shared/lp/security/>

+a 大容量の共有に最適、ファイル転送サービス

大容量や複数ファイルを簡単に転送！

ブラウザ上で操作をするだけで手軽にファイルが送受信ができます。テレワークでの、重いファイル共有にも便利。

一度に10ファイルを10人へ送信

1GBまでのファイルを複数人に同時に送信できます。データはSSLにより暗号化。



▶ 参考 : Get a File (ファイル転送サービス) <https://www.cpi.ad.jp/shared/sv/function/getafile.html>

記事に使える参考サイト

※旧プラン SV-Basic の記事もございますが、さらに機能をアップしたものがスタンダードプランとなりますので、参考にしていただける情報としてご紹介しています。

レンタルサーバーの選び方

- ▶ 集客に強いレンタルサーバーの選び方
<https://www.cpi.ad.jp/column/column02/>
- ▶ 月間100万PV超えのメディア運営者が語る、クラウドとレンタルサーバーの選び方
<https://webtan.impress.co.jp/e/2022/03/31/35513>
- ▶ CPIの共用サーバー「SV-Basic」が法人に選ばれるCPIならではの特長
<https://knowledge.cpi.ad.jp/howto-cpi/cpiSV-basic/>

CMS 関連

- ▶ WordPress
<https://www.cpi.ad.jp/purpose/wordpress/>
- ▶ EC-CUBE
https://www.cpi.ad.jp/purpose/ec_cube/
- ▶ CPIでWordPressとWelcartを利用したECサイト運用
<https://knowledge.cpi.ad.jp/other/cpiwordpresswelcartec/>

お役立ちコンテンツ

- ▶ CPI 活用方法やサーバー基礎知識のブログ
<https://knowledge.cpi.ad.jp/>
- ▶ CPI お客さま導入事例
<https://www.cpi.ad.jp/case/>

インタビュー
記事
訴求ポイントをつかむヒントに

ランディングページ

- ▶ レンタルサーバー初心者向け
<https://www.cpi.ad.jp/shared/lp/first/>
- ▶ ウェブ制作会社向け
https://www.cpi.ad.jp/shared/lp/web_design/
- ▶ セキュリティ特化
<https://www.cpi.ad.jp/shared/lp/security/>

バナー・素材画像について

バナー

A8.netの当アフィリエイトプログラムの専用ページから各種バナーをダウンロードしてお使いいただけます。

A8.net サイト

<https://www.a8.net/>

バナー入手およびキャンペーン参加には、A8.netでのメディア会員登録およびCPIへの提携申請が必要です(無料)



素材画像

以下のダウンロードよりご活用ください。

素材ダウンロード

https://www.cpi.ad.jp/archives/download/CPI_affiliate_Material.zip

CPI公式サイトの掲載画像も、記事作成に活用・流用が可能です。

CPI公式サイト

<https://www.cpi.ad.jp/>

